



2022年度 経営史学会第58回全国大会 関西大学千里山キャンパス尚文館

受付

9月16日(金) 9:00~15:30 尚文館5階フロア

9月17日(土) 9:00~14:00 尚文館5階フロア

感染症対策

- 毎日自宅(または宿泊先)で体温計測を実施してください。
- 軽度であっても発熱・咳・倦怠感・鼻水・咽頭痛・体調の方は対面での参加を見合わせてください。
- 会場ではマスクを着用して下さい。
- キャンパス内の移動及び公共交通機関利用の際も可能な限りマスクを着用ください。
- ✓ ただし、屋外で十分な距離が確保される時や、屋内でもマスク着用のため息苦しくなるなどあれば、十分な対人距離を確保した上でマスクを外し呼吸するなど臨機応変な対応を行ってください。
- 建物や教室の入口で手先の消毒を行ってください。
- 密閉、密集、密接を回避してください。

昼食・休憩

食事には、感染症対策が十分になされている学内外の食堂をご利用ください。

千里山キャンパス内には屋外ベンチなど、換気の良い休憩場所が多数設けられています。ご自由にお使いください。

大会プログラム

第1日目～第3日目

第1日目：9月15日（木）

会場	第2会場 (502 講義室)
15:00 ～ 17:00	役員会

※第1日目にアカデミックプログラムはありません。

第2日目：9月16日（金）

午前の部				
会場	第1会場 (501 講義室)	第2会場 (502 講義室)	第3会場 (507 講義室)	
自由論題報告（ショートセッション）				
司会者	島西 智輝 (東洋大学)	長廣 利崇 (和歌山大学)	大石 直樹 (埼玉大学)	
9:30 ～ 9:55	① 石 鋭 (西南学院大学) 中華人民共和国建国初期の経済体制改革と百貨店の変容－国有化と売場運営－	中島 裕喜 (南山大学) 戦後復興期における「実用化研究」の誕生－電気通信研究所初代所長・吉田五郎の歩みを中心に－	太田 仙一 (飯田市歴史研究所) 郵便汽船三菱会社における貨物取扱と取次人制度についての再検討	
10:00 ～ 10:25	② 楊 燕莉 (京都大学 院) 植民地マラヤの企業家活動パイナップル缶詰の製造・貿易：1900-1939年の事例から	山中 千尋 (横浜国立大学) 理化学研究所の黎明期における櫻井錠二	田中 洋子 (筑波大学) ドイツにおける小売業経営の歴史的展開－1870～2020年の長期的趨勢から－	
10:30 ～ 10:55	③ 海上 英治 (東京大学 院) 第一次世界大戦期から1920年代半ばの商社の事業投資リスク：鈴木商店を中心に	石崎 啓太 (一橋大学 院) 王子ホールディングスの段ボール事業への参入－成熟産業における新規事業開発の成功－	久保 文克 (中央大学) 戦前製糖会社と台湾農民の関係－台湾、沖縄、北海道の比較を念頭に－	
11:00 ～ 11:25	④ 趙 勝新 (京都大学 院) 今治船主の台頭と国際化：1970年代以降日本海運業の再編と海事クラスター	高梨 透 (みずほリサーチ&テクノロジーズ (株)) 「iモード」の普及と衰退に関する要因分析～デジタルとリアルの空間融合、トータルサービスの限界～	田中あや (滋賀大学) 1850年代におけるアメリカ国内の電信事業の発展－ <i>American Railroad Journal</i> の分析を中心に－	
昼休憩				
11:30 ～ 12:30	【実践セミナー】 英語ジャーナル投稿のための戦略・作法・実践－研究の壁と言語の壁をどう乗り越えるか－ 第2会場 (502 講義室) ピエール＝イヴ・ドンゼ (大阪大学) 黒澤 隆文 (京都大学)			

第2日目：9月16日（金）

午後の部				
会場	第1会場 (501 講義室)	第2会場 (502 講義室)	第3会場 (507 講義室)	第4会場 (508 講義室)
自由論題報告（ロングセッション）				
司会者	嶋 理人 (熊本学園大学)	中島 裕喜 (南山大学)	幸田 亮一 (熊本学園大学)	平野 創 (成城大学)
12:40 ～ 13:35	① 前田 廉孝 (慶應義塾大学) 在来産業の製品ポート フォリオ拡張と低級品 市場：1890-1910年代醬 油醸造家・高梨家の地方 売りと手印類似品	瀧本 哲哉 (京都大学 院) 明治期から昭和戦前期 までの日本の皮革産業 の成長—軍需産業と「部 落産業」の二重構造—	山崎 敏夫 (立命館大学) ドイツ戦後企業集中史	金井 昌宏 (明治大学) 有機ELディスプレイの 事業化の系譜—日本の大 学発要素技術の受容の観 点から—
13:40 ～ 14:35	② 武 斌 (東北大学 院) 19世紀末における会社 管理下の蚕種経営 —長野県塩尻村の均業 会社を事例として—		武田 佑太 (札幌大学) 普仏戦争後のフランス 銀行における業務改革 と「ビジネス・モデル」 の特殊性	内海 京久 (富士フイルム株式会 社) 産官学連携の「冬の時代」 をどのように越冬したの か—物理・化学の工学分 野における共同研究の歴 史—
14:40 ～ 15:35	③ 堤 悦子 (北海商科大学) 北海道における社会起 業家企業—コンビニス タイルの事業形態によ る過疎地域への社会貢 献—	牧 幸輝 (立正大学) 半田金属工業と旧中島 飛行機半田製作所 —藤森正巳の自転車事 業をめぐって—	呉 多孝 (京都大学 院) 在華紡および民族紡の 経営とナショナリズム・ 労働運動—五・三十事件 を中心に—	
(移動)				
15:45 ～ 17:00	会員総会 (マルチメディア AV 大教室)			
17:00 ～ 18:00	ガーデン交流会 (尚文館前芝生付近)			

ブックオークション	
16日（金） 17日（土）	第503演習室・第504演習室 入札締め切り 17日（土）13:30

第3日：9月17日（土）

午前の部			
会場	第1会場 (501 講義室)	第2会場 (502 講義室)	第3会場 (507 講義室)
パネルセッション			
10:00 ～ 13:00	<p>コンビナートリノバージョン： 過去，現在，未来</p> <p>【司会】 平野 創（成城大学）</p> <p>【オーガナイザー】 稲葉 和也（山口大学）</p> <p>【報告者】 稲葉 和也（山口大学） 平野 創（成城大学） 橘川 武郎（国際大学）</p> <p>【コメンテーター】 長井 景太郎（早稲田大学） 細井 拓真（東北大学大学院）</p>	<p>「ジェンダー視点からの経営史」 を試みる</p> <p>【司会・オーガナイザー】 川上 桃子（アジア経済研究所）</p> <p>【報告者】 鈴木 良隆（一橋大学） 藤岡 里圭（関西大学） 川上 桃子（アジア経済研究所）</p> <p>【コメンテーター】 中村 尚史（東京大学）</p>	<p>Business history of People's Republic of China</p> <p>【司会・オーガナイザー】 シャ チェンシャオ（大阪大学）</p> <p>【報告者】 許 珩（上海交通大学） 刁 成林（西南交通大学） 林 盼（中国社会科学院） 長友 剛輝（京都大学）</p> <p>【コメンテーター】 Ghassan Moazzin（University of Hong Kong） 長友 剛輝（京都大学） 曹 寧（福建師範大学） Matthew Noellert（一橋大学）</p>
午後の部			
会場	マルチメディア AV 大教室		
14:00 ～ 16:55	<p>統一論題</p> <p>経営史と経営者の対話</p> <p>【司会】 藤岡 里圭（関西大学）</p> <p>【報告者】 荒木 直也（エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社代表取締役社長） Andrea Colli（Bocconi University） 中島 裕喜（南山大学）</p> <p>【コメント】 田中 智晃（東京経済大学） 佐藤 秀昭（摂南大学）</p>		

招待講演者の紹介

荒木直也

京都大学経済学部卒業。1981 年株式会社阪急百貨店（当時）入社。2004 年執行役員。2008 年株式会社阪急阪神百貨店 執行役員。2010 年取締役執行役員。2012 年代表取締役社長。同年エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社 代表取締役。2020 年代表取締役社長および株式会社阪急阪神百貨店 代表取締役会長（現職）。百貨店では、新店の西宮阪急・博多阪急や阪急うめだ本店の建て替えに際し、店舗の開発業務に携わる。直近では、2021 年春の中国・寧波阪急開業や、2022 年 4 月にグランドオープンした阪神梅田本店の建て替えを推進。エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社の社長就任時にグループビジョンを掲げ、「関西ドミナント化戦略」の深化に向けて、百貨店の他、イズミヤ・阪急オアシス・関西スーパーといった食品スーパーの指揮を執る。「コミュニケーションリテイラー」すなわち「継続的で深いコミュニケーションを通じて、一人ひとりのお客様にふさわしい価値・商品・サービスを提供する」新しい事業スタイルの確立と、それを通じたグループの成長を目指す。



Andrea Colli

Andrea Colli, PhD in Economic and Social History (Bocconi University, Milan), is Professor of Economic History and Head of the Department of Social and Political Sciences, Bocconi University, Milan.

His research interests range from the history of family firms, to the role played by international entrepreneurs and firms in the global economy, and to corporate governance in historical perspective.

He was co-editor of *Business History* from 2013-2020. Among his publications is *The History of Family Business (1850-2000)* (Cambridge University Press). With Routledge he has published *Business History: Complexities and Comparisons* (with Franco Amatori) in 2011 and *Dynamics of International Business* in 2016.

Currently he is doing research on the persistence of State Capitalism in Europe and on the role of State-owned enterprises in European capitalism. His latest publication is *State Capitalism in Western Europe*, just published in *The Oxford Handbook of State Capitalism and the Firm*.



ガーデン交流会について

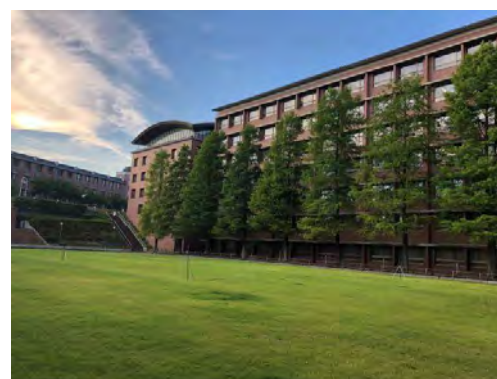
コロナ感染症が拡大して以降、私たちの研究交流のあり方は大きく変化しました。オンラインで学会に参加することの便利さを実感する一方、対面による研究交流の機会が大きく制限されてきたことは、私たちの研究に少なからず影響を及ぼしたように思われます。そこで、第58回全国大会では、現地参加者を対象にガーデン交流会を開催し、研究者が相互に交流する機会を設けられればと考えています。

【ガーデン交流会への参加に際して】

- ・ アルコールや食事の提供はありません。
- ・ 熱中症対策のため、ガーデン交流会パックを配布いたします。
会員総会終了後、受付にてお受け取りください。

【大会の感染症対策に加え、特に下記の点にご注意ください】

- ・ 会話をする際は、必ずマスクを着用してください。
- ・ 大声での会話は控えてください。
- ・ 大人数での交流は控えてください。
- ・ 熱中症にならないよう、暑さを避け、こまめに水分を補給してください。



*以下では、ガーデン交流会パックに封入している商品を紹介します。これらの商品を通して、企業や経営者と対話していただくと幸いです。

自然の秀麗

ミネラルウォーター『自然の秀麗』は、京都伏見の地下水で、長年にわたり月桂冠が日本酒の仕込水として使用してきた水です。京都の地下には、「京都水盆」といわれる多量の地下水が賦存していることが、正確な地形・地質や水量の把握に努めた関西大学楠見晴重教授（第40・41代学長）らの研究によって解明されました。3次的に表すことに成功した京都水盆から、琵琶湖に匹敵する約211億トンの良質な地下水が蓄えられていることが明らかになりました。この研究実績を受け、2009年、地下水の適正利用と環境保全のため、関西大学と伏見酒造組合は連携協定を締結し、2010年から、関西大学と月桂冠株式会社が共同で企画したミネラルウォーター『自然の秀麗』を販売しています。なお、『自然の秀麗』というネーミングは、関西大学学歌（作詞：服部嘉香、作曲：山田耕筰）の冒頭に詠われるフレーズから引用したものです。



とよすの歴史

1902（明治35）年、大阪・阿波座でおかき・あられの製造卸を開業。昭和30年頃には定番の「あられはやっぱり、とよす♪」のフレーズも生まれました。現在は、亀田製菓のグループ会社です。

経営理念の「米で人の暮らしを豊かにしたい」をもとに、伝統の継承と新たな挑戦をしながらお客様に商品をお届けしています。

伝統を楽しむ

あられやおかきもち米を原料とし、せんべいはうるち米を原料としています。とよすではせんべいに比べて時間のかかるあられ・おかきを約2週間の時間をかけて丁寧に製造しています。

明治中期の大阪、当時おかき・あられの生産は糯米をついてつくる「もち屋」と、「もち屋」から生地を買い、焼いて味付けをして製品に仕上げ、問屋に卸すまでの「焼き屋」に分業されていました。そんな中、明治35年（1902年）、大阪市の阿波座で、妻の実家の「焼き屋」を引き継いだ、豊洲卯三郎から「とよすあられ」の歴史ははじまりました。その後は、卯三郎の養子になった六郎（当時：16歳）が受け継ぐことになり、生地作りの「もち屋」から「焼き屋」までの生産全て担う「とよすあられ」の工場を立上げ、とよす発展の糧を築きました。

ものを作れば売れる時代、大量生産が軌道にのりはじめた頃、お客様に「とよす」だとわかって食べていただきたいという六郎の思いは強くなり、あられ屋では日本で初めてなんばの地下街、なんば地下センター（現NAMBAなんなん）で自分のつくったものを自分の手で消費者に直接販売する対面販売を実現しました。



1960年頃、東京オリンピックがきっかけとなり日本に洋風の文化が入り、当時としては斬新なサラダ油やバターを使った味付けの「ハイサラダ」「ハイカラット」などのヒット商品が誕生しました。

また、同じような時期に関西の桃の節句（ひなまつり）に食べられる“ひなあられ”の文化に花を添えるべくチョコレートにコーティングした“ひなチョコ”の開発もおこなわれました。チョコレートを使ったあられも、日本ではじめてとよすが手掛け、創業者のチャレンジ精神は後世へと引き継がれていきました。その後、おかき・あられの進物贈答品に力を入れるとともに百貨店で販売を始め、お中元・お歳暮商品の定番となりました。今でも多くのお客様にご愛顧いただいています。

新しい挑戦

1990年代以降あられ米菓は、年配のお客様を主体に好まれていたこともあり、商品も高齢化が徐々にすすむ中、もう一度若い世代のお客様にあられ・おかきを楽しんでほしいという思いから、2011年に“柿の種”をテーマとした日本で初めての柿の種専門店「かきたねキッチン」ブランドを百貨店のバイヤーと共同開発しました。今ではスーパー等で人気の「ポテトチップス」や「チョコレート菓子」などの専門店もめずらしくはないですが、当時はそのような菓子の『専門店』としては、初の試みであったと思います。かきたねキッチンの柿の種の特徴は、一般的な柿の種に比べ約3倍の大きさ、パリッとした軽い食感です。現在は日本人になじみの深い、醤油・チーズ・海鮮の「旨味」の味をベースにフレーバー展開を行っています。定番フレーバーに加え、地域限定フレーバーもラインアップし、お好みの味を選んでいただけます。主力の百貨店や駅ナカでの売上に加え、昨今のコロナ禍ではオンラインショップでの売上が増加しています。



かきたねキッチンの商品

時代の変化とともに語りつくせない様々な試みをおこなってきましたが、引き続き生活者の変化・時代の潮流を感じながら、お客様のニーズを掘り起こし「米で人の暮らしを豊かにしたい」を追求し続け、日本を代表するギフト企業を目指しています。





ラグジュアリー産業

急成長の秘密

ピエール・イヴ・ドンゼ 著 四六判 予定価 3080円 9月刊行予定

イノベーション

清水 洋著

A5判 予定価 3080円 9月刊行予定

アントレプレナーシップ

清水 洋著

A5判 定価 3080円

経済史・経営史研究入門

基本文献、理論的枠組みと史料調査・データ分析の方法

岡崎哲二編 / 中林真幸・城山智子・山本浩司・松島 斉・青木浩介・市村英彦・粕谷 誠・谷本雅之・小島庸平・小野塚知二・中村尚史 著 A5判 定価 3190円

事件から読みとく日本企業史

武田晴人 著

四六判 定価 2970円

日本流通史

小売業の近現代

満園 勇著

A5判 定価 3960円

日本近代社会史

社会集団と市場から読み解く 1868-1914

松沢裕作 著

四六判 定価 2640円

日本の企業間取引

市場性と組織性の歴史構造

金 容度 著

A5判 定価 8580円

日本のマネジメントバイアウト

機能と成果の実証分析

川本真哉 著

A5判 定価 4840円



【新刊】戦前日本製糖業の全体像を解明

戦前日本製糖業の史的研究

久保文克 著 台湾農民の視点から製糖会社との関係を考察し、米糖相剋へと柔軟に対応していった農民の実像に迫る。そして台湾分蜜糖業に先行した北海道甜菜糖業や黒糖を中心とした沖縄糖業にも注目し、近代製糖業の礎を形作っていく歴史を辿る意味でもこれら遠く離れた3地域の製糖業が赤い糸で結びついていた相互の関係を紐解き、戦前日本製糖業の全体像を明らかにする。 定価 4950円（税込）

◆イノベーション実現に向け日本企業に必要な条件とは

イノベーション実現の条件

内海京久・橋川武郎 編著 停滞する日本産業界において、イノベーションを目指すビジネスの現場に必要なものは？ 求められるリアルな条件を明示するために、ビジネス現場の実際、イノベーション実現のメカニズム、実現に必要な経営資源を、革新的企業家の足跡から現在進行形で推進される技術革新まで豊富な事例とともに、産学それぞれのフロントランナーが詳述。 定価 3520円（税込）

◆SDGs時代を生き抜く実践知の宝庫

SDGsとパーパスで読み解く責任経営の系譜

長谷川直哉 著 いま企業は「何のために存在するのか」、「何を実現したいのか」が問われている。価値観を大切にすると人々が増えつつある現代社会。社会からの信頼と共感を勝ち取るためのキーワードは「サステナビリティ」と「ダイバーシティ」。「パーパス（存在意義）」を追求し「幸せ」の量産を目指した日本企業の歴史は、SDGs時代を生き抜く実践知の宝庫である。 定価 2860円（税込）

◆学際性と国際性を追求、経営史学会50年の軌跡

経営史学の歩みを聴く

経営史学会 編 本書は、経営学・経済学・社会学等の分野にまたがる学際性、および外国の学界との活発な研究交流を特長として、世界のビジネスの歴史を探究してきた経営史学会の歩みを振り返り、若き学問として産声を上げ、その後めざましく発展していった日本の経営史学半世紀の歴史を、先駆者たちが生き生きと語る。ひと言ひと言の重みが伝わる正に必読の書。 定価 4950円（税込）

【新刊】長寿企業的美しさの発見

日本百年老店 日本のお店：伝統と革新の再発見

李新春 著 / 古田茂美 訳 中国や世界経済に潜む富の集中リスクや、富二代の踊り場に来た創新力など社会矛盾の解決策を西洋経営学に求めるのは難しく、むしろ、永遠のいのちを繋ぎ、社会と個人の幸福を実現し、伝統と革新を維持継承する日本老舗に注目する。見えにくい日本産業精神の本質が著者の高い感性によって描かれ、まさに日本人が再び自覚すべき「ジャパン・アズNo.1」の令和版となっている。 定価 2860円（税込）

【経営史学会創立30周年記念】

経営学史叢書第Ⅱ期（第1～7巻）

経営史学会監修 第1巻 原理性『経営学の基礎』（片岡信之編著）/第2巻 生産性『生産性のマネジメント』（信夫千佳子編著）/第3巻 人間性『人間と経営』（上林憲雄編著）/第4巻 合理性『合理性から読み解く経営学』（風間信隆編著）/第5巻 戦略性『学史から学ぶ経営戦略』（沼上幹編著）/第6巻 社会性『社会の中の企業』（渡辺敏雄編著）/第7巻 創造性『創造する経営学』（桑田耕太郎編著、11月刊行予定） 全7巻 / 定価 1870円（税込）

近代日本の工業化と 企業合併

渋沢栄一と綿紡績業

橋口勝利 著

緻密な資料解説と臨地調査から、日本各地の地域工業化を牽引した資本合同を類型化、近代初期における企業合併の実情をリアルかつ動的に明らかにする。

4950 円

●既刊より

近代日本の地域工業化と下請制

橋口勝利 著 3850 円

第13回(2018年)政治経済学・経済史学会賞
平成29年度中小企業研究奨励賞(経済部門)準賞

近代住友の事業多角化

担保史的分析からみるもう一つの源流

佐藤秀昭 著

他の富豪が時代の波に没するなか発展を続けた鍵は製造業ではなく銀行業・倉庫業・不動産業という非製造業部門への「経営多角化」にあった。近代の発展史を新たな軸で見つめ直す。

4180 円

稲盛和夫研究 第1号

稲盛和夫研究会 編集

4400 円 ※割引対象外

執筆者=沢井実/田中一弘/辻村優英/木村昌人/金容度/北居明

第58回全国大会 特別価格

20%off 購入特設サイト



価格有効期間：2022年10月15日迄
左記特設サイトより書籍リスト兼ご注文フォームをダウンロードしてお申し込み下さい。公費・クレジットカードほか各種お支払い方法に対応致します。

<http://www.kyoto-up.or.jp/event.php?id=117>

ご注文フォームをメールで請求

sales@kyoto-up.or.jp

メールタイトルを「経営史学会大会注文書請求」とし、本文に「お名前」「ご所属」「メールアドレス」を明記の上、ご請求下さい。折り返しエクセルファイルでお送りします。

池上四郎の都市計画 大阪市の経験を未来に
池上 惇 著 1980 円 (学術選書)

農業開発の現代史 冷戦下のテクノロジー・辺境地・ジェンダー
足立芳宏 編 5280 円

大阪のエスニック・バイタリティ 近現代・在日朝鮮人の社会地理
福本 拓 著 3520 円

商人が絆す市場 インドネシアの流通革命に交わる伝統的な農産物流通
池田真也 著 3520 円 (地域研究叢書)

新興国のビジネスと政治 インドネシアパクリ・ファミリーの経済権力
小西 鉄 著 4180 円 (地域研究叢書)

住友本社経営史
山本一雄 著 上・下巻 各 8800 円 ほか、対象書目多数

京都大学学術出版会

606-8315 京都市左京区吉田近衛町 69 京大 吉田南構内
TEL 075-761-6182 FAX 075-761-6190
URL <http://www.kyoto-up.or.jp> (価格税込)

グラフィック 経営学ライブラリ 6

グラフィック 経営史

佐々木 聡 編著

中西 聡・渡邊恵一・大島久幸・板垣 暁・
菅原 歩・黒澤隆文・ピエール=イヴ・ドンゼ・
鳩澤 歩・宇田 理・湊 照宏・島本 実 著
A5判並製・336頁・定価3190円

左頁に本文解説、右頁に関連した図表・コラムを配した左右見開き構成と2色刷で経営史を学ぶ面白さと意義を説く、これまでにないテキスト。第1部では江戸時代から令和期までの日本経営史、第2部では外国経営史を取り上げ、さらに第3部ではグローバル経営史、テーマからみる世界の経営史、経営史の方法について解説した。

■第1部 日本経営史

【江戸時代 明治前期 明治後期 大正期 昭和期1(戦前・戦中・復興期) 昭和期2(経済の自立と高度成長からバブル景気) 平成期・令和期】

■第2部 外国経営史

【イギリス フランス ドイツ アメリカ アジア(中国・台湾・韓国)】

■第3部 グローバル経営史と経営史研究の展開

【グローバル経営史 テーマから考える世界の経営史 経営史の方法】

ライブラリ 経営学コア・テキスト 14

コア・テキスト 経営史

粕谷 誠 著

A5判上製・376頁・定価3278円

現代日本企業はいかにしてここに至ったのか。多角化と垂直統合を考察しつつ、その実相を説き明かす新しい日本経営史テキスト。経営制度、製造業5部門、サービス業4部門を取り上げ、学部レベルで学ぶべき経営史の基本的な事項を解説した。歴史が現在の問題にいかに関わっているのか、それを理論的に説明するとどうなるのかという視点は広い領域の読者に貴重な示唆を与える。2色刷。

ライブラリ 経済学コア・テキスト&最先端 7

コア・テキスト 経済史 [増補版]

岡崎 哲二 著

A5判上製・208頁・定価2475円

「制度と組織の経済史」をテーマとして読者を経済史研究の世界へと誘う好評入門テキストをアップデート。最近の研究内容をふまえて宗教と経済発展、制度と経済発展に関する記述を拡充したほか、「大分岐」と産業革命についての解説を追加した。2色刷。

新世社 発売 サイエンス社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-25 [価格税込]
TEL 03-5474-8500 (代) <https://www.saiensu.co.jp>

語られざるGM社 多国籍企業と戦争の試練

西牟田祐二著 WII 勃発から米国参戦まで、当時のGM社海外事業部長ムーニーの未公開回想録を主要史料に、ナチス政権下の独アダム・オベル社と親会社である米GM社の経営戦略を明らかにする。

A5判上製 428頁 6200円＋税

自動車流通の経営史 メーカーとディーラーの関係を中心に

四宮正親著 日本で自動車販売が始まった二〇世紀初頭から市場が縮小する現代まで、自動車流通システムはいかに構築され、また変化したか。メーカーとディーラーの関係を軸に、経営史の視点で検討。

A5判上製 276頁 4500円＋税

近現代日本の地方産業集積 木工から機械へ

張楓著 産地型集積から都市型複合集積へダイナミックな転換・変動が進展したメカニズムを備後福山下駄・家具・機械工業を事例に、産業史的見地から実証的に明らかにする。

A5判上製 436頁 7500円＋税

いわゆる財閥考 三井、三菱、そして住友

下谷政弘著 「財閥」という言葉はいつごろから、どのような時代背景のもとに広がったのか。世間に「財閥」はどう映ったのか。「三大財閥」を中心に、新たな財閥史を考える。

四六判上製 234頁 3200円＋税

帝国日本の観光 政策・鉄道・外地

千住一・老川慶喜編著 帝国日本の拡大はいかなる観光を生み出し、観光はいかに帝国日本を支えたのか。内地、台湾、朝鮮、満洲、青島の観光開発、誘致事業、メディア表象を史的観点からひろく検討。

A5判上製 280頁 4900円＋税

国際武器移転の社会経済史

横井勝彦著 世界的な課題であり続ける兵器の拡散はなぜ起こるのか。イギリス帝国による武器移転、冷戦期インドへの武器移転を経営史的視点から分析、国際関係や社会的影響までを多角的に論じる。

A5判上製 334頁 5200円＋税

国際人的資源管理の経営史 戦前期日本商社の豪州羊毛ビジネス

若林幸男、大島久幸、山藤竜太郎編著 日本企業はグローバル人材をどう活用し管理してきたのか。豪州の羊毛買付事業を軸に戦前の兼松、三井物産、高島屋飯田、三菱商事の四商社を比較分析し、多角化多国籍企業論に一石を投じる。

A5判上製 292頁 6200円＋税



日本経済評論社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7-7 白揚第2ビル
TEL 03(5577)7286 FAX 03(5577)2803
<http://www.nikkeihyo.co.jp> E-mail: info8188@nikkeihyo.co.jp

創業から破綻までの足跡をたどる経営内部資料 - 巨大証券会社の全生涯が明らかに

東京大学経済学図書館所蔵資料

山一証券株式会社

第一期 マイクロフィルム / オンライン版 (全十三集)

編集 伊藤正直 (大妻女子大学学長・東京大学名誉教授)

《第十三集 新規追加!!》

第十三集:『山一証券資料 山一投信委託(賀屋資料)委託調査等、
各種ファンド、役員会他』昭和44年~昭和56年

日銀の元理事で山一証券投資信託委託社長であった賀屋正雄氏(1912~1994)が蒐集した「賀屋資料」の中から、山一投信委託時代の資料をまとめて収録。投資信託業務に関する業界団体の調査や大蔵省の動き、大蔵省との折衝等に関連する資料といった重要文書も。



出版・発売元 極東書店

本社:東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル 営業所:関西・福岡

TEL 03(3265)7531 | FAX 03(3556)3761 | E-MAIL info@kyokuto-bk.co.jp

<https://www.kyokuto-bk.co.jp>

【日本経済調査資料シリーズ7】昭和前期の東日本を中心とした商工業者の信用情報を網羅。

昭和前期 商工信用録 第II期 B5判上製 底本：『商工信用録』（東京興信所刊 昭和5年～昭和15年）
●第1回配本（全4巻）昭和5年 定価（120,000円＋税） 総約1,850頁 ISBN978-4-908823-80-0 C3333
●第2回配本（全4巻）昭和10年 定価（120,000円＋税） 総約1,800頁 ISBN978-4-908823-66-4 C3333
●第3回配本（全4巻）昭和15年 定価（120,000円＋税） 総約1,800頁 2023年1月刊 ISBN978-4-908823-01-4 C3333

【日本経済調査資料シリーズ6】昭和前期の西日本と外地の台湾・朝鮮・満洲の商工業者の信用情報を網羅。

昭和前期 商工資産信用録 第II期 B5判上製 底本：『商工資産信用録』（商業興信所刊 昭和6年～昭和16年）
●第1回配本（全4巻）昭和6年 定価（120,000円＋税） 総約1,700頁 ISBN978-4-908823-33-6 C3333
●第2回配本（全4巻）昭和11年 定価（120,000円＋税） 総約1,700頁 ISBN978-4-908823-46-6 C3333
●第3回配本（全4巻）昭和16年 定価（120,000円＋税） 総約1,750頁 ISBN978-4-908823-53-4 C3333

【日本経済調査資料シリーズ3】明治・大正期の西日本と旧外地の企業信用情報がわかるソース・ブック。

明治大正期 商工資産信用録 第I期 第1回配本 全6巻 ISBN978-4-905388-12-8 C3333

●定価（130,000円＋税） ●B5判・総約3,800頁 底本：『商工資産信用録』（商業興信所刊 明治42年～大正元年）

明治大正期 商工資産信用録 第I期 第2回配本 全9巻 ISBN978-4-905388-19-7 C3333

●定価（195,000円＋税） ●B5判・総約5,700頁 底本：『商工資産信用録』（商業興信所刊 大正4年～大正14年）

【日本経済調査資料シリーズ4】明治・大正期の東日本を中心とした企業信用情報がわかるソース・ブック。

明治大正期 商工信用録 第I期 B5判上製 底本：『商工信用録』（東京興信所刊 明治32年～大正14年）

●第1回配本（全4巻）明治32～44年 定価（100,000円＋税） 総約2,600頁 ISBN978-4-905388-29-6 C3333

●第2回配本（全4巻）大正4年 定価（120,000円＋税） 総約2,100頁 ISBN978-4-905388-75-3 C3333

●第3回配本（全4巻）大正7年 定価（120,000円＋税） 総約2,200頁 ISBN978-4-905388-89-0 C3333

●第4回配本（全4巻）大正9年 定価（120,000円＋税） 総約2,100頁 ISBN978-4-908823-00-8 C3333

●第5回配本（全4巻）大正14年 定価（120,000円＋税） 総約2,000頁 ISBN978-4-908823-10-7 C3333

【日本経済調査資料シリーズ5】「長尾文庫」などからの企業資料セレクション。

明解企業史研究資料集 第1回配本 旧外地企業編 全4巻（第1～4巻）

編集・解題：佐々木 淳（龍谷大学教授） ●定価（150,000円＋税） ●B5判・総約3,500頁 ISBN978-4-905388-48-7 C3333

明解企業史研究資料集 第2回配本 総合商社鈴木商店関係会社編 全3巻（第5～7巻）

●定価（130,000円＋税） ●B5判・総約2,700頁 ISBN978-4-905388-94-4 C3333

明解企業史研究資料集 第3回配本 繊維産業編 全3巻（第8～10巻）

●定価（130,000円＋税） ●B5判・総約2,500頁 ISBN978-4-908823-23-7 C3333

クロスカルチャー出版

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-7-6

TEL03-5577-6707 FAX03-5577-6708 <http://crosscul.com>

■呈内容見本

出展ブース 尚文館5階

- 極東書店 様
- クロスカルチャー出版 様
- 日本経済評論社 様
- 文眞堂 様

（予定）

戦時統制下の 小売業と 国民生活

石原 武政 著

戦争は小売業から すべてを奪った

戦時において真っ先に不要不急の
レットルを張られた小売業こそ
平和を象徴する産業だった。



**ビジネス・ケース
ライティングの
方法論的研究**
長田 貴仁 (著)

実践アクションリサーチ
デイビッド・コフラン、
テレサ・ブランick (著)
永田 素彦、高瀬 進、
川村 尚也 (監訳)

**新しいビジネスを
つくる**
加護野 忠男、
吉村 典久 (編著)

**ポストコロナの
マーケティング・
ケーススタディ**
池尾 恭一 (編著)

**消費者理解のための定性的
マーケティング・リサーチ**
ラッセル・ベルク、
アイリーン・フィッシャー、
ロバート・V・コジネット (著)
松井 剛 (訳)

エフェクチュエーション
サラス・サラスバシー (著)
加護野 忠男 (監訳)
高瀬 進・吉田 満梨 (訳)

碩学舎の1からシリーズは、理論を初めて学ぶ方や1から学び直したい方のために、
ケースでわかりやすく学べる専門教科書シリーズです。



講義用資料 (Power Pointなど) を教員会員専用サイトからダウンロードできます! 詳細は碩学舎ウェブサイトをご覧ください。

碩学舎
SEKIGAKUSHA

<http://www.sekigakusha.com>
E-mail: info@sekigakusha.com
TEL (フリーダイヤル): 0120-778-079 FAX: 03-5577-4624

